



平成20年2月期

第3四半期財務・業績の概況

平成20年1月10日

上場会社名 **株式会社Olympic**

上場取引所 東証第一部

コード番号 8289

URL <http://www.olympic-corp.co.jp/>

代表者 代表取締役社長 氏名 金澤 良樹

問合せ先責任者 専務取締役管理本部長 氏名 佐藤 脩 TEL (042) 300 7200

(百万円未満切捨)

1. 平成20年2月期第3四半期の連結業績(平成19年3月1日～平成19年11月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成20年2月期第3四半期	87,728	0.5	554	-	522	334.8	98	-
平成19年2月期第3四半期	88,162	5.7	26	-	120	-	2,572	-
平成19年2月期	118,500		186		315		4,154	

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後1株当 り四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
平成20年2月期第3四半期	4	21	-	-
平成19年2月期第3四半期	110	17	-	-
平成19年2月期	177	90	-	-

(2) 連結財政状態

(百万円未満切捨)

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭	
平成20年2月期第3四半期	79,368	28,507	28,507	28,507	35.9	1,220	76	
平成19年2月期第3四半期	86,899	30,421	30,421	30,421	35.0	1,302	71	
平成19年2月期	81,790	29,397	29,397	29,397	35.9	1,258	86	

2. 平成20年2月期の連結業績予想(平成19年3月1日～平成20年2月29日)【参考】

第3四半期の連結業績は、ほぼ予定どおり推移しており、現時点において通期の連結業績予想につきましては、平成19年4月27日に公表いたしました業績予想の見直しはおこなっておりません。

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

(注)詳細は4ページ【定性情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において、当社が入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と大きく異なる可能性があります。

【定性情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期におけるわが国経済は、企業収益の改善を背景にした設備投資の増加等により、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、米国のサブプライムローンに端を発した世界的な金融不安が経済全体に広がる懸念や、原油や小麦をはじめとする原料価格の高騰により、食料品メーカーが相次いで商品価格の値上げを表明するなど、小売業界におきましては、個人消費の伸び悩みや店舗間競争の激化とともに、先行きが不透明な状況となっております。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、9月に「オリンピック中央林間店」と、火災により4月から休業しておりました「オリンピック早稲田店」(いずれも業態はハイパーストア)をリニューアルし、既存店舗の活性化に努めました。

また、その他の店舗につきましても地域のニーズに対応するため、積極的に改装を行い、お客様が快適に買い物を楽しめる環境整備に努めてまいりました。

この結果、営業収益は前年同四半期に対し、0.5%減の877億28百万円となりましたが、営業総利益率が改善したこともあり、改装による費用の増加や金利上昇による支払利息の増加等はありませんでしたものの、営業利益は5億54百万円(前年同四半期は26百万円)と大幅に向上し、経常利益は前年同四半期比334.8%増の5億22百万円、四半期純利益は98百万円(前年同四半期は25億72百万円の純損失)となりました。

第4四半期につきましても、引き続き商品の積極的な改廃や、経営資源の有効活用及び経費効率の改善を進め、業績の向上を目指してまいります。

(参考)業態別販売実績

(百万円未満切捨)

業態種類の名称	前年同四半期 (平成19年2月期 第3四半期) 売上高	当四半期 (平成20年2月期 第3四半期) 売上高		(参考)前期 (平成19年2月期) 売上高
	金額	金額	前期比(%)	金額
ハイパーマーケット	57,942	55,674	96.1	78,057
ハイパーストア	9,394	9,195	97.9	12,579
スーパーマーケット	5,298	5,465	103.2	6,792
ホームセンター	10,596	10,538	99.5	13,890
その他	1,521	1,844	121.2	2,075
合計	84,754	82,719	97.6	113,396

(注) 1. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 小売事業を営む各子会社の売上高については、それぞれ出店している店舗の業態の売上高に含めております。

3. 前期比は、対前年同四半期比を示しております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末における財政状態は、前連結会計年度末と比較して、総資産は24億22百万円減少し、負債は15億32百万円減少し、純資産は8億89百万円減少いたしました。

なお、自己資本比率は前連結会計年度末と変わらず、35.9%でありました。

総資産の主な変動要因は、たな卸資産及び有形固定資産の増加、並びに差入保証金の返還や投資有価証券の売却等による投資その他の資産の減少であります。

負債の主な変動要因は、買掛金の増加及び短期借入金の減少であります。

純資産の減少は、その他有価証券評価差額金の減少が主な要因であります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

第3四半期の連結業績は、ほぼ予定どおり推移しており、現時点において通期の連結業績予想につきましては、平成19年4月27日に公表いたしました業績予想の見直しはおこなっておりません。

なお、平成19年12月21日に公表いたしました、連結子会社の保有する固定資産の一部譲渡に関する影響額につきましては、現在精査中であり、これにより業績に影響を与える場合には、速やかに公表いたします。

また、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において、当社が入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と大きく異なる可能性があります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

税金費用の計上方法に、一部簡便的な方法を採用しております。

また、その他影響額が僅少なものについて、一部簡便的な方法を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

法人税法の改正に伴い、平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産の減価償却の方法については、改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。

なお、これによる損益に与える影響は軽微であります。

4. (要約)四半期連結財務諸表

(1) (要約)四半期連結貸借対照表

(単位:百万円、%)

科目	前年同四半期末 (平成19年2月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年2月期 第3四半期末)	増減		(参考)前期末 (平成19年2月期末)
	金額	金額	金額	増減率	金額
(資産の部)					
流動資産					
1. 現金及び預金	2,910	2,426	484		2,059
2. 受取手形及び売掛金	869	460	409		316
3. たな卸資産	11,660	10,995	664		10,281
4. その他	3,344	2,385	959		2,624
流動資産合計	18,785	16,267	2,518	13.4	15,281
固定資産					
1. 有形固定資産	30,127	30,340	213		29,593
2. 無形固定資産	2,856	2,455	400		2,767
3. 投資その他の資産	35,131	30,305	4,825		34,147
固定資産合計	68,114	63,101	5,013	7.4	66,508
資産合計	86,899	79,368	7,531	8.7	81,790

	前年同四半期末 (平成19年2月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年2月期 第3四半期末)	増減		(参考)前期末 (平成19年2月期末)
	金額	金額	金額	増減率	金額
(負債の部)					
流動負債					
1. 買掛金	11,864	12,040	176		8,606
2. 短期借入金	36,729	31,884	4,845		35,892
3. 賞与引当金	595	586	9		315
4. その他	4,380	2,596	1,784		3,294
流動負債合計	53,569	47,107	6,462	12.1	48,108
固定負債					
1. 長期借入金	379	1,327	947		1,768
2. 退職給付引当金	127	84	42		110
3. その他	2,402	2,341	60		2,405
固定負債合計	2,908	3,753	844	29.1	4,284
負債合計	56,478	50,860	5,617	10.0	52,393

科目	前年同四半期末 (平成19年2月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年2月期 第3四半期末)	増減		(参考)前期末 (平成19年2月期末)
	金額	金額	金額	増減率	金額
(純資産の部)					
株主資本					
1. 資本金	9,946	9,946			9,946
2. 資本剰余金	9,829	9,829			9,829
3. 利益剰余金	9,457	7,623			7,875
4. 自己株式	2	2			2
株主資本合計	29,230	27,396	1,833	6.3	27,648
評価・換算差額等					
その他有価証券評価差額金	1,190	1,110			1,748
評価・換算差額等合計	1,190	1,110	80	6.7	1,748
少数株主持分		0	0	-	0
純資産合計	30,421	28,507	1,913	6.3	29,397
負債・純資産合計	86,899	79,368	7,531	8.7	81,790

(2) (要約)四半期連結損益計算書

(単位:百万円、%)

区分	前年同四半期 (平成19年2月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年2月期 第3四半期)	増減		(参考)前期 (平成19年2月期)
	金額	金額	金額	増減率	金額
売上高	84,754	82,719	2,035	2.4	113,396
売上原価	61,724	59,568	2,155	3.5	82,907
売上総利益	23,029	23,150	120	0.5	30,488
営業収入	3,408	5,008	1,600	47.0	5,103
営業総利益	26,437	28,159	1,721	6.5	35,592
販売費及び一般管理費	26,411	27,604	1,193	4.5	35,405
営業利益	26	554	528		186
営業外収益	352	355	2	0.8	493
営業外費用	258	387	128	49.7	364
経常利益	120	522	402	334.8	315
特別利益	113	150	36	32.2	119
特別損失	3,666	309	3,357	91.6	5,116
税金等調整前四半期 (当期)純利益又は純 損失()	3,432	363	3,796		4,680
税金費用	858	265	1,123		524
少数株主損失	1	0	1		1
四半期(当期)純利益 又は純損失()	2,572	98	2,670		4,154